

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC210	科目名	人間の尊厳と自立	担当者名	芳賀砂智子
授業の概要	人間の理解を基礎として、尊厳の保持と自立について理解し、福祉の倫理的課題への対応能力の基礎を養う。				
科目の到達目標	①人権思想・福祉理念の歴史的変遷を理解し、人間の尊厳・人権尊重及び権利擁護の考え方を養う。 ②自立の概念について、人間にとっての自立の意味と、本人主体の観点から、尊厳の保持や自己決定の考え方を理解する。				
DPの観点	②表現力 ④協調性 ⑤社会性 ⑦思考力 ⑨主体性				
授業時間外学修 (予習・復習)	テキストの専門用語の予習・復習を行う。それぞれ30分程度行うことが望ましい。				
フィードバックの方法	コミュニケーションカードに疑問等を附してもらい、授業終わりまたは次の授業で詳しくフィードバックする。				
単位認定の要件	レポート、パワーポイントでの発表成績と、授業中の勉学意欲及び学習態度を単位認定要件とする。				
評価の方法・割合 (%)	レポート・パワーポイント作成(40%)、発表(40%)、授業内態度(20%)				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席1回とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			【人間の尊厳と自立の意義】人間の尊厳を福祉の持つ意義	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
2			【尊厳と自立の歴史としくみ①】人権思想の誕生の経緯から、歴史的な尊厳と自立の変遷	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
3			【尊厳と自立の歴史としくみ②】新たな福祉のあり方を人権と福祉理念の変遷から学ぶ	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
4			【人権や尊厳に関する日本の諸規定】日本の人権や福祉に関する規定や制度	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
5			【自立と生活】人間の尊厳について、基本的ニーズと生活支援の関連を学び、生活支援においてどう生かされているのかを学ぶ	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
6			【自立支援と自己決定】支援を必用とする人が有する権利	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
7			【権利侵害について】生活上の権利侵害	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
8			【人権侵害】優生保護法について	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
9			【尊厳や人権について①】尊厳や人権に関わった人たちについて振り分けし、レポート作成についてのポイントを説明する。	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
10			【尊厳や人権について②】尊厳や人権に関わった人たちについて事例を挙げて見本を示す。パワーポイントの作成要領について説明する。	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
11			【人権侵害】ハンセン病について	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
12			【人権侵害】ジェンダー・LGBTについて	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
13			【人権侵害・生命倫理】カレン裁判について	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
14			【発表①】レポート提出した課題についてまとめたものを発表する。(前半)	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
15			【発表①】レポート提出した課題についてまとめたものを発表する。(後半)	④⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
期末試験			これまで学習した内容の振り返りを行う。		

使用テキスト	『最新・介護福祉士養成講座』第1巻「人間の理解」中央法規出版 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	その都度資料を配布する。
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--